

No. 83

9月定例会

令和7年11月21日発行

やまなし 市議会 会議だより

目次

定例会の概要	2
議案等審議結果	2~3
代表質問	4~5
一般質問	6~11上
行政視察受入	11下
委員会報告	12~15
議会活動報告・編集後記	16

歳入歳出予算にそれぞれ 18 億 9,957 万円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ 282 億 3,381 万 6 千円とする一般会計補正予算など 35 案件を審議しました。

START



令和7年9月14日 第41回山梨市巨峰の丘マラソン大会

9月定例会の概要

市長から提案された条例改正、令和7年度一般会計補正予算などの審議を行いました。

議案第74号

令和7年度山梨市一般会計補正予算（第3号）

6款 農林水産業費、1項 農業費、3目 農業振興費の補正額8,940万4千円の内、1,780万円のクラインガルテン整備事業経費の修正動議が発議され、可決されました。よって、歳入歳出予算にそれぞれ18億8,177万円余を追加し、総額を歳入歳出それぞれ282億1,601万6千円にするものです。

【主なもの】

- ・山梨市駅南口周辺整備構想事業などに伴う政策形成経費（798万円余）
- ・ふるさと納税事業経費（3億5,243万円余）
- ・モモ産地競争力強化支援事業や産地パワーアップ事業などに伴う果樹振興費（6,548万円余）
- ・市内一円の道路修繕などに伴う道路維持管理経費（1,040万円）
- ・加納岩小学校前通り線整備事業の推進などに伴う道路建設改良事業経費（9,267万円余）
- ・山梨市駅南地域整備事業経費（2,900万円）
- ・防災無線維持管理経費（630万円余）
- ・旧牧丘第二小学校体育館床改修事業（1,952万円余）

修正動議とは？

議会で既に提出されている議案に対して、その内容を修正する提案を行ったための動議です。

令和7年9月定例会議案等審議結果

9月定例会議案等審議結果（議長を除く）

（賛：原案に賛成 反：原案に反対 畈：棄権 /：欠席）

議案番号	件名	議員名	遠山雄二	天野有紀	長沼和人	糠信平	楳野雅敏	島村雅美	清水和美	星野洋	矢崎和也	土屋裕紀	木内健司	萩原弥香	根津和博	藤巻豊彦	岩崎友江	深沢敏彦	村田浩	審議結果
第69号	山梨市の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第70号	公益的法人等への山梨市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第71号	山梨市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第72号	山梨市事業所設置奨励条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第73号	山梨市立牧丘病院設置及び管理条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
	令和7年度山梨市一般会計補正予算（第3号）修正案	賛	賛	賛	反	反	反	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	可決	
第74号	令和7年度山梨市一般会計補正予算（第3号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可修決	
第75号	令和7年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	
第76号	令和7年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決	

議案番号	議員名 件名	遠山雄二	天野有紀	長沼和人	糠信平	楳野雅敏	島村雅美	清水和美	星野洋	矢崎和也	土屋裕紀	木内健司	萩原弥香	根津和博	藤巻豊彦	岩崎友江	深沢敏彦	村田浩	審議結果
第77号	令和7年度山梨市浄化槽事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第78号	令和7年度山梨市介護保険特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第79号	令和7年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第80号	令和7年度山梨市活性化事業特別会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第81号	令和7年度山梨市水道事業会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第82号	令和7年度山梨市簡易水道事業会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第83号	令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第84号	令和7年度山梨市病院事業会計補正予算（第1号）	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第85号	令和6年度山梨市一般会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第86号	令和6年度山梨市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第87号	令和6年度山梨市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第88号	令和6年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第89号	令和6年度山梨市浄化槽事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第90号	令和6年度山梨市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第91号	令和6年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第92号	令和6年度山梨市活性化事業特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第93号	令和6年度山梨市諏訪財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第94号	令和6年度山梨市西保財産区管理会特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第95号	令和6年度山梨市堀内財産区特別会計歳入歳出決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第96号	令和6年度山梨市水道事業会計決算認定について	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第97号	令和6年度山梨市簡易水道事業会計決算認定について	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第98号	令和6年度山梨市下水道事業会計決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第99号	令和6年度山梨市病院事業会計決算認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認定
第100号	山梨市民総合体育館改修機械設備工事（継続）請負契約について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第101号	山梨市立学校設置条例の一部を改正する条例について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
第102号	山梨市道の路線認定について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
諮詢第3号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求める件	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	認めてる
請願第2号	最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める請願書	反	反	反	賛	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反	反	不採択
請願第3号	学校の働き方改革・長時間労働は正の実現のための教職員定数改善と「カリキュラム・オーバーロード」の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための請願書	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	採択
山議案第5号	学校の働き方改革・長時間労働は正の実現のための教職員定数改善と「カリキュラム・オーバーロード」の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を図るための意見書の提出について	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決



土屋 裕紀 議員

問

高木市政8年間の成果と課題について

答 行政評価は「活動指標」と「成果指標」の2種類に大別される。
①成果指標の具体的な内容を伺う。②活動指標によつて見えた今後の課題と展望を伺う。③3期目の政治姿勢と市民、職員、議員とどう向き合い臨むのか伺う。

市長 高木晴雄

①「空き家バンクや移住支援金を活用した移住者数」は、令和5年度目標値20人に実績26人。令和6年度目標値25人に24人実績を上げた。大きな成果は、妊活応援事業「治療助成者の出産割合」で、県下1の支援策を講じ、令和6年度目標値20%に実績値41.1%となつた。②新たな人流の創出、DX（デジタル変革）、GX（環境問題解決と経済社会変

問

山梨市駅南口周辺整備方針と全体スケジュールについて

答 更地となり1年半が経過し、市民の関心と期待は日に日に高まつている。早急に方針を示すべきと考える。
①実際の活用はいつか、事業スキームと全体スケジュールを伺う。②事業公募の考え方を伺う。③様々検討組織があるが最終決定はどの機関が行い、市民の意見はどうのプロセスで反映されるのか伺う。④本事業に係る補正予算798万円の目的を伺う。

市長 高木晴雄

①来年度にかけて「基本構想」策定により、コンセプト、導入機能、規模、ゾーニングなどの検討を図る。事業手法の整理やサウンディング（情報収集）によりスケジュールを見極める。

問

優先度について

答 まちづくりコンセプトも未だなく、慎重にならざるを得ない。123億円もの巨額を投じる必要性に市民からの疑問の声がとても多い。庁内でも市民反応と似た温度差を感じる。

①改めて市民と一緒に考えるまちづくりアンケートの実施について伺う。②職員対象の全庁的なアンケート実施について伺う。③本事業が駅南開発に影響を及ぼさない確認と、優先順位を伺う。④成果予測の500戸、1,500人の宅地需要をどう分析し根拠としているか伺う。⑤予算集中と居住誘導により、他地域への予算が縮減、地域衰退の懸念への対応を伺う。

市長 高木晴雄

①昨年度、まちづくりに向けたアンケート調査を実施した。②各課意見を伺い、アンケート同等の効果が得られていく。③財政需要を計画立てた上で

○事業間の優先順位を設けず取り組む。④直近5年間の宅地分譲新設戸数が182戸ある。⑤周辺地域の方もその恩恵を享受でき、市全体の安定的な発展に繋げる。

その他の質問

○こども屋内運動遊び場整備事業について

○安心安全な道路施設等の管理について

○こども誰でも通園制度の導入について

○まちづくりコンセプトも未だなく、慎重にならざるを得ない。

○A-デマンド交通の活用状況と利用促進について

○高齢者施設利用者のマイナ保険証の取り扱いについて

○本市の農業実態と農機具バンク創設について

○本市の教育行政について



▲日本カーボン(株)山梨工場跡地



代表質問

答 市長任期3期目に挑む決意について
3期目に向けた決意と将来に向けた構想について伺う。

問 市長任期3期目に挑む決意について
3期目に向けた決意と将来に向けた構想について伺う。

市長 高木晴雄

まず、インフラ整備の更なる深化・加速と考え、アザレータウン整備事業や旧市役所跡地活用整備事業に加え、駅南地域の整備やその他の未利用公有財産の有効活用など、積極的に進めが必要がある。次に、アフタークロナによる積極的な施策推進である。特に子ども達には、「共同のよろこび」「共育のよろこび」「共食のよろこび」を実感することが大切であると考える。そのため、「学校農業体験圃場」を通じて、子ども達が大地の恵みを肌で感

じ・体験し、地域住民とこれまで以上につながりを大切にする取組みとして行っていく。また、学校プールとしても利用できる「新たな市民プールの整備」に関しても、積極的に取組む必要がある。3つ目は、山梨市民すべてが幸福感を持つ、ウェルビーイングなまちづくりを進めていく。

問 「旧日本カーボン山梨工場」跡地活用について
現在までの進捗状況について伺う。

市長 高木晴雄

答 市内の若者と意見交換を実施し、これからの中づくりの参考にしていく。これらの取組みとアンケート結果などを集約し、基本方針の策定を検討委員会において進めている。「人口減少が進む中、対象地において1つの機能だけで整備することは難しいのではないか。」「対象地を囲むようにフルーツ公園や万力公園など資源が存在する一方で、交通網の脆弱性がある。」などの意見があり、これらも参考に検討を進

めていく。「実際に整備が行われるまでには、一定の期間を有するため、その間の活用も検討すべき。」との意見を受け、臨時のイベント等で利用することで、広く市民の皆さんにも関心を持ってもらえるよう取組んでいく。本事業は、拙速に進めるのではなく、本市の100年の大計に即した最大の効果をもたらす事業となるよう取組みを進める。

○その他質問

○令和6年度の決算概要について

○男性職員の育児休業取得状況について

○風水害に対する庁内連携体制等について

○旧式の上水管全撤去について

○全国学力・学習状況調査について

○令和6年度の決算概要について

○男性職員の育児休業取得状況について

○風水害に対する庁内連携体制等について

○旧式の上水管全撤去について

一般質問



天野有紀 議員

つながる未来会

書の導入状況と児童生徒への心身の負担軽減策について市の考え方を伺う。

学校教育課長 久保川貴教
今年度から英語・国語・理科・社会を含む5教科すべてのデジタル教科書と英語の補完教材も導入済みである。ランドセルや通学鞄が重い現状は教育委員会としても課題と認識している。児童生徒への心身の負担軽減策としての「置き勉」については国の通知に基づき許可しており、小学校では国語・算数以外は原則学校に置く、中学校では持ち帰り不要のリストを作成するなどの工夫を実施中である。今後も学校間で取り組みを共有し、児童生徒の負担軽減を図りながら教育環境を整えていく。

ICT教育の進展に伴い、宿題のデジタル化や電子図書の活用が進む中、学童クラブでもWi-Fi環境が必要だと思うが、本市の現状と今後の整備計画について伺う。

市長 高木晴雄

問 デジタル教科書の導入状況について

更新される予定の新タブレットは1・42kgと従来より220g重く、教科書やノートを加えると総重量が4・5kgになるため、体への影響やストレスを懸念する声がある。デジタル教科



答 市内学童クラブには現時点でWi-Fi環境は未整備であるが必要性は認識している。令和8年度からの指定管理者制度の導入に向けて、現在公募中であり、運営にWi-Fi整備を組み込み各学童クラブや児童センターで整備を進める方針である。

問 学童クラブのWi-Fi環境について

IC-T教育の進展に伴い、宿題のデジタル化や電子図書の活用が進む中、学童クラブでもWi-Fi環境が必要だと思うが、本市の現状と今後の整備計画について伺う。

学校教育課長 久保川貴教
今年度から英語・国語・理科・社会を含む5教科すべてのデジタル教科書と英語の補完教材も導入済みである。ランドセルや通学鞄が重い現状は教育委員会としても課題と認識している。児童生徒への心身の負担軽減策としての「置き勉」については国の通知に基づき許可しており、小学校では国語・算数以外は原則学校に置く、中学校では持ち帰り不要のリストを作成するなどの工夫を実施中である。今後も学校間で取り組みを共有し、児童生徒の負担軽減を図りながら教育環境を整えていく。

書の導入状況と児童生徒への心身の負担軽減策について市の考え方を伺う。



萩原弥香 議員

公明党

に検討する。
問 地震・火山・風水害への対応の強化について

今後、東日本大震災レベルの地震が起きると予想され、「富士山噴火」もあり得ると多くの学者が警鐘を鳴らす。本市でも地震・火山専門の方をお招きし「災害予防」の観点から、正しい知識から学ぶ講演を計画いただきたいと強く要望する。

防災危機管理課長 星野正裕
市制施行20周年記念事業の一環で、5月11日、花かげホールに三浦房紀山口大学名誉教授をお招きした。専門的なノウハウが蓄積された関係機関と調整し、次の開催に向けた検討を進める。

答 市立産婦人科医院では、「和通分娩」を実施しており、先進自治体を参考に、前向きに検討する。

○重度心身障害者医療費窓口無料化について
○重層的支援体制整備事業の促進について

（その他の質問）
○重度心身障害者医療費窓口無料化について
○重層的支援体制整備事業の促進について

問 無痛分娩費用への助成について

東京都は、10月1日以降出産の方を対象に助成を始める。市立産婦人科医院を有する本市こそが初めに助成の実施をと要望する。

こども・子育て課 坂本成人
市立産婦人科医院では、「和通分娩」を実施しており、先進自治体を参考に、前向きに検討する。



一般質問

問 山梨市「義務教育学校」の進捗状況について
2016年に、小学校・中学校

一般質問

問 山梨市「義務教育学校」の進捗状況について

2016年に、小学校・中学校



岩崎友江 議員

やまなし未来の会

問 避難所の準備状況について
先日、共同通信社が行つた全国の自治体を対象とした避難所の準備状況アンケートの結果が公表されたため、本市の状況について伺う。

①避難生活の中で、トイレ事情が劣悪で不衛生な状況であり、入浴施設の確保も難しくなっているが、本市の対応を伺う。②避難所となつている市民総合体育館には空調設備がなく、非常に心配であるが今後の対応を伺う。

市長 高木晴雄

答 ①防災倉庫及び指定避難所にポータブルトイレ、便処理袋、パーテーション、利便性の高い段ボール製の簡易トイレ等の備蓄を進めている。②市民総合体育館は築40年が経過しており、大規模改修事業にアリーナや武道館、会議室等にエアコンを設置の計画である。



▲災害用備蓄品（段ボール製簡易トイレ）

と同様、学校の種類のひとつとして制度化された「義務教育学校」は、山梨市が県内初となる取り組みとなるが進捗状況について伺う。①教科担任制についての効果と課題について伺う。②義務教育学校の教育活動はどのようなものがあるのか伺う。③令和8年4月の開校に向け、今後取り組む課題を伺う。④保護者への説明等の予定を伺う。

教育長 竹川和彦

答 ①児童から前向きな感想がある一方で、学校間の物理的な移動に注意を払う必要がある。②小学5年生から中学2年生を縦割りにし、問題発見・課題解決型学習の実践がある。③特色を生かせる教職員の配置となるよう規則等の改正を求めていく。④市のホームページ、広報誌を活用していく。

○他の質問
○山梨市のDX推進に向けた取り組みについて

○学校体育館の空調整備について

問 ①クラインガルテン整備事業について
①今議会に建物建築実施設計委託料として1,780万円が計上されているが、どの建物の設計なのか、また、総事業費をどの位と考へているのか伺う。②利用者がそれぞれの都合で来訪し利用する施設に於いて、集会施設を建設する事の必要性について伺う。③他市での同様の事業との差別化した取組みとは何か伺う。④本事業を進めるにあたり、アザレアタウン同様に議会に対し想定する事業費や、事業内容を示さないまま進めていく事についての考え方を伺う。

答 ①簡易宿泊施設と、集会施設の設計委託料で、総事業費は約10億円を見込んでいる。

②都市と農村の交流促進の為に重要な施設である。③自然環境や周辺観光施設、首都圏からの優れたアクセスにより差別化が図られている。更に、果樹農業の体験プロ

矢崎和也 議員

新翔会



問 クラインガルテン整備事業について
①今議会に建物建築実施設計委

託料として1,780万円が計上されているが、どの建物の設計なのか、また、総事業費をどの位と考へているのか伺う。②利用者がそれぞれの都合で来訪し利用する施設に於いて、集会施設を建設する事の必要性について伺う。③他市での同様の事業との差別化した取組みとは何か伺う。④本事業を進めるにあたり、アザレアタウン同様に議会に対し想定する事業費や、事業内容を示さないまま進めていく事についての考え方を伺う。

農林課長 根津昭彦

答 都市計画法上の開発行為に当たる為、北側からの400mを拡幅し、南側は畠地帯総合整備事業により拡幅する。運営主体については、指定管理者制度を含む民間委託を考えている。

○各地区の道や水路などの整備等について

○本市の学校給食の今後の方針について



▲クラインガルテン整備予定地

グラムや地元住民との交流促進を行つて、道路の整備内容、また、運営方針をどの様に考えているのか伺う。

再 クラインガルテンへの接続道路の整備内容、また、運営方針をどの様に考えているのか伺う。

一般質問



島村雅美 議員

赤松の会

問

消えかかっている外側線路
面標示について

建設課長

古屋亨

答

①横断歩道や停止線は、
公安委員会が管理・修繕して
おり、車道の脇に引かれた外側
線や車道の破線等は、市や県が管
理・修繕を行っている。外側線等
の摩耗は、道路の交通量に応じて
異なるため、各管理者が現地で摩
耗の度合いを確認し、修繕を実施
している。②現地を確認し、通行
量や摩耗の度合いに応じて、半期
ごとに複数路線をまとめて修繕を
実施している。横断歩道や停止線
などは公安委員会に、国道・県道
の路面標示は県に連絡し修繕を依
頼している。



▲日川橋

問

日川橋架け替えについて
①日川橋の持つ役割や、
橋の架け替えにより市にもたらす
効果について伺う。②現時点での
進捗状況について伺う。

答

①市の中心市街地から中央
道を繋ぐ主要幹線道路とし
て、商工・観光・物流などの面に
おいても重要な橋となっている。

②本年8月末に、一町田中区へ事
業についての説明があり、年度内
の事業化を目指し、速やかに詳細
な設計に着手していくと伺ってい
る。

○山梨市と山梨大学連携による地
域課題解決に向けた研究事業につ
いて

○山梨市災害時の個別避難計画につ
いて

（その他の質問）

○山梨市災害時の個別避難計画につ
いて

○山梨市災害時の個別避難計画につ
いて

○山梨市災害時の個別避難計画につ
いて

答

①横断歩道や停止線は、
公安委員会が管理・修繕して
おり、車道の脇に引かれた外側
線や車道の破線等は、市や県が管
理・修繕を行っている。外側線等
の摩耗は、道路の交通量に応じて
異なるため、各管理者が現地で摩
耗の度合いを確認し、修繕を実施
している。②現地を確認し、通行
量や摩耗の度合いに応じて、半期
ごとに複数路線をまとめて修繕を
実施している。横断歩道や停止線
などは公安委員会に、国道・県道
の路面標示は県に連絡し修繕を依
頼している。

答

高木晴雄

市長

①就労支援事業所や山梨
県農福連携推進センターな
どの関係機関との連携を深め、
協力体制を構築することや、農
業者のニーズを的確に把握する
ことが必要不可欠のため、今後
は、他市町村の事例や実績を参
考にしながら、本事業を推進す
るための具体的な施策につい
て、調査研究していく。②現
時点では協議会の活動に対する
後援にとどまっているが、今後

問

本市における農福連携に向
けた取組みについて



藤巻豊彦 議員

至誠会

（その他の質問）

○市制20周年記念事業について

○市制20周年記念事業について

○市制20周年記念事業について

○市制20周年記念事業について

○市制20周年記念事業について

○市制20周年記念事業について

（その他の質問）

○関係人口の拡大を目指す農業
インカーンシップ制度確立と、
その短期宿泊施設の整備につい
て

○市制20周年記念事業について

○市制20周年記念事業



一般質問

問
国民健康保険税について
①健康保険と国民健康保険の格差について、比較を試算し、市の見解を伺う。②18歳までの子どものに対する国民健康保険税の均等

同様に、地域公共交通会議にて協議し、その同意を得たところである。現在、国との最終的な協議を行っているため、協議が整い次第、速やかに運用を開始する。(②一律化については、短距離利用の方の負担が増加する可能性があるため、現行の料金体系を基本とし、今後の利用状況や利用者の生の声も生かし、必要に応じて検討していく。

問①乗降場所として、個人病院も対象にするべきではないか。②一律料金にするべきではないか。



糠信 平議員

日本共産党

割減免の実施について予定を伺う。
健康増進課長 土屋公彦

An illustration showing a man and a woman in a white car. The man is driving and gesturing with his hand. The woman is seated next to him. In the background, there is a hospital building with a large cross on top. A sign on the side of the car reads "デマンド交通".

○生活保護受給者の車の使用について

答 健康増進課長 土屋公彦
一般会計からの繰り入れについて、繰り入れ基準に従つて行うこととなつてゐる。

再②の公平性とは何か伺う。

業主折半のため実質負担約20万円となる。国民健康保険加入者の負担軽減を図ることは重要な課題であり、国や県に対して制度改善を要望していく。(2)減免については一般会計にかかる負担が大きく、市民全体の公平性の観点から慎重

と保護者への連絡に関する留意点も定めている。また、屋外社会体育施設については、建築基準法により避雷設備の設置が義務付けられた、小原スポーツ広場、八幡スポーツ広場、軽スポーツ広場の3箇所には避雷設備が設置されている。避雷設備のない屋外の社会体育施設を利用する団体に対し、落雷事故防止のための適切な対策を講じるよう周知していく。

答 本市では他の自然災害と
合わせた危機管理対策と捉
え、山梨市学校防災ガイドライン
を定め、雷鳴が聞こえた時や落雷
が予想される場合に、屋外での授
業等を中止し屋内に避難するよう
具体的に指示し、状況に応じ下校
特別の空き地や指定三往の安全確保

落雷事故を防ぐため、市内学校での取り組みと、小原スポーツ広場などの利用に際しどのような取り組みをされているのか伺う。



木内健司議員

公明党

問 感震ブレーカーについて

〈その他の質問〉
○リチウムイオン電池などの適正
処理について

の購入などに対する補助制度の導入については、広く効果的に活用していくだけの制度となるよう研究していく。

防災危機管理課長 星野正裕
市では自主防災組織

震災発生後の通電火災を防ぐため、感震ブレーカーの周知報発信、感震ブレーカーの設置や購入補助制度を設けるべきと考

▲小原スポーツ広場に設置された落雷事故防止の表示板

一般質問



長沼和人 議員

笑顔やまなし

問 笛吹川、及び笛吹川河川敷の安全対策、そして有効活用について

世界中で地球温暖化の中、日本でも異常気象における大雨、土砂崩れ、洪水等の被害がでている。
①洪水等の水害に対する防災・減災対策について伺う。②笛吹川河川敷の樹木の伐採、撤去について伺う。③河川敷の樹木に生息する鳥獣害対策について伺う。④万力公園付近のイベント等の有効活用について伺う。

市長 高木晴雄

答 ①甲府地方気象台等の情報をお防災行政無線や防災アプリ、ホームページやSNS、C A T Vを活用して、迅速かつ正確な情報提供を心掛けている。また、土砂災害・洪水ハザードマップの全体見直しを5年ぶりに行い、配布する予定である。②近年の異常気象による増水は、樹木が通水を阻害し、水害を引き起こす危険性が懸念される。市では、これまでも国や県へ状況等を伝えており、



▲笛吹川の高木

○神徳橋の拡幅、及び神徳橋周辺の道路整備について
○通学路等におけるの安全確保対策について

く。③国庫補助の鳥獣被害防止総合対策事業を活用して生体調査を実施しており、その調査を基に万力地内の河川にくくり罠を設置、捕獲してきた。今後も野生動物の生息環境を適切に管理する中で、農地の防護を図り、地域の安全を確保、そして効果的な捕獲活動を継続していく。④「山梨市かわまちづくり計画」に基づいた取り組みを進めてきた。今後も笛吹川の自然と共存を図り、ベンチの設置や遊歩道の整備、水辺や自然に親しむイベント等を計画・実施していく。

問 て 人口減少対策の強化について

山梨市公共交通利用通学者支援事業に加え、早朝の臨時かいじ号増発による通勤時間の短縮や交通利便性の向上を契機として、本市から首都圏等へ通勤する方々に対しても、定期券購入補助の拡充や移住促進を目的とした通勤支援補助金の創設を提案するが、市長の見解を伺う。



清水和美 議員

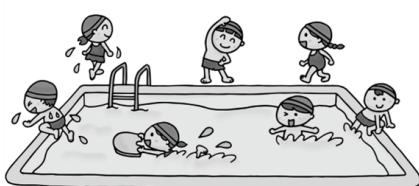
赤松の会

問 小中学校におけるプール活動について

答

高木晴雄
現在、本市では県外の大
学等に電車で通学する学生

○本市における物価高騰対策について
○市民の健康増進に繋がる効果的な取組について



学校教育課長 久保川貴教
答 身の健全な育成と、
学校での水泳授業

各学校が共用する新たなプールの新設について現時点の考え方を伺う。

答 久保川貴教
学校教育課長

学校での水泳授業は、心身の健全な育成と、水の事故から命を守る安全教育の面からも、安全で適切な施設の環境整備が求められる。自校のプールはもとより、自校外の屋内温水プールや牧丘B&G海洋センターのプールも施設の劣化が進んでおり、今後、様々な観点を踏まえる中で市民の健康づくりと併せ、小中学校の水泳授業を行う施設として新たなプールの建設を検討してい



一般質問

問 本市の公共施設における空調設備の運用等について
答 本市の公共施設における空調設備を導入する際、サスティナビリティやゼロカーボン速な対応を図る。

問 物価高騰から暮らしこと生息、また地域経済を守る政策について
答 中小零細企業などを守る支援策について、市の考え方を伺う。

商工労政課長 宮本誠

問 物価高騰に対する国の支援策の動向にも注視し、迅

るにあたり、どのような取り組みを進めているのか伺う。

市長 高木晴雄

地域プランディングを推進するにあたり、どのような取り組みを進めているのか伺う。

問 本市の地域プランディングについて

問 本市の地域プランディングについて



横野雅敏 議員

赤松の会



▲かのいわ古道かのがわ広場水車

の観点も考慮されるのか伺う。

答 導入の際には、想定される熱源別にライフサイクルコストを試算し、サステイナビリティやゼロカーボンの観点も合わせ、総合的に判断する。

生涯学習課長 武井学

● 行政視察受入 ●

令和7年10月に神奈川県葉山町議会、11月に長崎県南島原市議会の各委員会の皆様が、本市に行政視察研修のため来庁しました。山梨市議会からは、向山議長がお迎えをし、各担当課が研修項目の説明と現地視察を行いました。

令和7年10月28日
神奈川県葉山町議会
総務建設常任委員会
テーマ「狭隘道路整備事業について」



令和7年11月6日
長崎県南島原市議会
農林水産・建設委員会
テーマ「インフラ整備について」



行政視察研修の様子（左：神奈川県葉山町議会、右：長崎県南島原市議会）

総務常任委員会

付託議案

議案第69号

山梨市の議会の議員及び長の選挙における選舉運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について
公益的法人等への山梨市職員の派遣等に関する条例の一部を改正する条例について

議案第70号

山梨市職員の勤務時間、休暇等に関する条例等の一部を改正する条例について
山梨市一般会計補正予算(第3号)関係付託部分

議案第71号

令和7年度山梨市一般会計補正予算(第3号)関係付託部分
(1)議会費(2)総務費(9)消防費(13)諸支出金第2表「繰越明許費」第3表「債務負担行為補正」

議案第74号

令和7年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計補正予算(第1号)
山梨市民総合体育館改修機械設備工事(継続)請負契約について

議案第76号

令和7年度山梨市交通・火災災害共済事業特別会計補正予算(第1号)
第4表「地方債補正」

議案第100号

山梨市民総合体育館改修機械設備工事(継続)請負契約について

○議案第74号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第3号) 関係付託部分について

○議案第74号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第3号) 関係付託部分について

○議案第74号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第3号) 関係付託部分について

答 定しているのか伺いたい。
ドローン事業を持続可能なものとするためにも、な

るべく年齢が30代前半までの団員

による免許取得を奨励している。

また、地震を含む大規模災害対応

に際しても、ドローンは有効な資

機材であり、現場対応に当たる団

員の安心安全の確保にも繋がるものと考えている。

○議案第74号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第3号) 関係付託部分について

答 今年度は、民間事業者に年間を通し、外部委託で対応をしていく。来年度以降については、バスの使用頻度等を踏まえる中で、運転手の確保を検討していく。

○議案第74号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第3号) 関係付託部分について

答 9款 消防費 1項 消防費のうち、消防団活動費について、消防団ドローン隊事業に係る、操縦免許を取得できる団員の要件があれば伺いたい。併せて、火災のほか、防災面での活用も想

○議案第100号 本契約の方

法である『事後審査型条

件付き一般競争入札』と、防災無線維持管理事業に係る「ニアラート受信機」の視察を行った。

まず、『事後審査型条件付き一般競争入札』とは、通常の一般競争入札が、入札参加業者からの提出書類を、事前に全社分の確認を済ませた上で入札する制度であるのに対し、事後審査型

は、入札後において、落札業者1社の関係書類だけを確認するものであり、事務処理時間の短縮と早期の着工が図られる点に大きなメリットがある。なお、本契約による工事内容は、体育館内の機械設備についてであり、具体的には冷暖房設備、換気設備、消火設備その他トイレなどの衛生設備と排水設備の各工事である。

○議案第100号 本契約の方

法である『事後審査型条

件付き一般

▲総務常任委員会での審査の様子



▲庁舎西館北側エレベーター視察の様子

※現地調査として、庁舎維持管理事業に係る「西館北側エレベーター」と、防災無線維持管理事業に係る「ニアラート受信機」の視察を行った。

○藤巻 豊彦 ○岩崎 友江
清水 和美 土屋 裕紀
木内 健司 村田 浩
浩

総務常任委員会

委員會報告

ある施策を実施する必要がある。事業所の設置は、市内への移住促進や雇用の創出等、多くの経済効果を生むが、併せて本社機能が移転されることで、その効果がより顕著になることから、事業所の新設等とともに本社機能を移転していくだいたいの場合に限り、補助金の交付期間を3年追加し、計6年間とするよう制度を拡充するこ

○議案第72号 山梨市事業所設置
奨励条例の一部を改正する条例について

答

本条例の内容と、改正の目的について伺いたい。

本条例は、一定の要件を満たした上で、市内に事業所を新設等した場合に、当該事業所の固定資産税相当額を3年間補助金として交付する事業を定めたものである。現在、自治体間の企業誘致競争が激化している中で、本市を立地場所に選んだ企業へ、



▲建設経済常任委員会での審査の様子

とで、企業誘致の更なる推進を図ろうとするものである。

○議案第74号 令和7年度山梨市一般会計補正予算（第3号）関係 付託部分について

問　歳出 6款 農林水産業費 1項 農業費のうち、クラインガルテン整備事業について、完成までのスケジュールや完成後の運営方法等の検討状況について伺 いたい。

答 路改良事業については、工事を鋭意進めており、9月中には工事が完了する見込みである。供用開始については、10月1日を予定している。

進むことを前提に、令和10年頃の完成を目指すこととしている。運営方法については、1区画ごとの貸し借りとし、利用者には入会金及び年会費をご負担いただくことを想定しているが、金額等の詳細は、先進事例を参考に、引き続き検討を進めていく。

問 **橋梁費のうち、市道小原東東後屋敷線について、事業の進捗や供用開始予定について伺いたい。**

※現地調査として、クラインガルテン整備事業実施箇所の視察を行った。



▲クラインガルテン整備事業実施箇所視察の様子

れている。事業の立案や見直しにおいては、本市が財政力の弱い自治体であることを改めて自覚したうえで、収支の予測や費用対効果の検証など、民間企業の視点を意識し、市民にとって真に必要な事業か、最少の経費で最大の効果を挙げられる内容かを、慎重に検討していくだけと共に、議会が、市民の代表であることを再度認識いただき、分かりやすい資料の作成と丁寧な説明に努めていたただくこ

建設經濟常任委員會

議案第74号 山梨市事業所設置奨励条例の一部を改正する条例について
議案第74号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第3号)関係付託議案
議案第77号 歳入に関する部分、歳出に関する部分のうち
(2)総務費 基幹統計調査費 (6)農林水産業費 (7)
議案第80号 第2表「縹明許費」第4表「地方債補正」
議案第81号 令和7年度山梨市淨化槽事業特別会計補正予算(第1号)
議案第82号 令和7年度山梨市活性化事業特別会計補正予算(第1号)
議案第102号 令和7年度山梨市水道事業会計補正予算(第1号)
議案第103号 令和7年度山梨市簡易水道事業会計補正予算(第1号)
議案第104号 令和7年度山梨市下水道事業会計補正予算(第1号)
議案第105号 山梨市道の路線の認定について

建設經濟常任委員會

教育民生常任委員会

付託議案

議案第73号
議案第74号

山梨市立牧丘病院設置及び管理条例の一部を改正する条例について
令和7年度山梨市一般会計補正予算(第3号)関係付託部分
歳入に関する部分、歳出に関する部分の内

(3) 民生費(4)衛生費(10)教育費第4表「地方債補正」
議案第75号
議案第78号
議案第84号
請願第3号
議案第101号

令和7年度山梨市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
令和7年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第1号)
令和7年度山梨市居宅介護予防支援事業特別会計補正予算(第1号)
山梨市学校設置条例の一部を改正する条例について

○議案第74号 令和7年度山梨市一般会計補正予算(第3号) 関係付託部分について

問 歳出 3款 民生費 2項 児童福祉費のうち、子

育て支援事業経費について、こども屋内運動遊び場造成工事精査による2400万円の減額は、建設場所を変更したことによる、造成工事の金額のみの減額なのか、建物の仕様の変更も含まれているのか伺いたい。

答 歳出 10款 教育費 1項 教育総務費のうち、備品購入費について、備品は、どの学校に、なにを購入するのか詳細を伺いたい。

答 歳出 4月 1件の方が、虐待案件で市内小中学校11校に、大型CT教材を購入する。大型

モニターや、移動式スクリーン、実物投影機など12品目の中から、各学校で希望のあったものを準備していく。

○議案第78号 令和7年度山梨市介護保険特別会計補正予算(第1号)について

問 歳出 3款 地域支援事業費 2項 包括的支援事

業・任意事業費のうち、成年後見制度利用支援事業費について、虐待等の案件での一時保護について、現状を伺いたい。また、市とチを行う中で、見てきた成果について伺いたい。

答 現在、通所型サービスを行っている事業所は、運動機能向上のための体操教室、社会参加のきっかけづくりのための、健康マージャン教室、リハビ

リ専門職が、リハビリや脳トレを行った教室内の3事業所と契約してい

一時保護することになり、安全が確保されるまで、長期間の保護が必要となつた。今回のケースは、重層的支援体制整備事業の多機関協働事業で関わりを持っていた方であり、複数の課で関わりを持つことで、早期に把握し対応することができ、重篤な状態となる前に保護することができた成果と考えている。

問 歳出 3款 地域支援事業費 5項 介護予防・生

活支援サービス事業費のうち、第1号通所事業費について、介護予防生活支援サービス事業である、通所型サービスについて詳細を伺いたい。

※現地調査として、こども屋内運動遊び場の建設予定地の視察を行つた。

教育民生常任委員会

○根津 和博 ○萩原 弥香
向山 輝 遠山 雄二
長沼 和人 天野 有紀



▲こども屋内遊び場建設予定地視察の様子

委員會報告

問 経費について、山梨市駅南口周辺整備基本構想可能性調査による成果と、整備が開始されるまでの日本カーボン株式会社山梨工場跡地の有効活用について伺いたい。

答 当該調査内容は、あくまで基本構想策定前の南口周辺整備における可能性についての調査である。そのため事業者から

○議案第85号 令和6年度山梨市一般会計歳入歳出決算認定について

問 本市公債費について、令和6年度末現債高が、前年度比18億4,358万円減額となつたが、今後の見通しについて伺いたい。

答 今後も償還元金以上の借り入れをしない方針であるため、減つていくものと考えているが、大型事業の実施時期においては、ある程度の現債高の増加を見込んでいる。

答 執行率が低かつた理由としては、事業を進める上で必要となる用地取得の進捗度合いや、国からの補助金交付額の影響などがある。しかしながら、昨年度予定していた工事は、発注時期によつては、工期が年度を跨ぐことも想定されていたため、全体スケジュールへの影響について伺いたい。

は、全国各地の優良事例やそれを実現するための事業手法などについて示されたところである。なお、事業開始までの土地活用については、今般そのための要綱を策定し、臨時的な利用を行うことで、土地の有効利活用を行うとともに、多くの市民の皆さんにも当該用地に関心をもつていただきたい。

決算特別委員会

付託議案

議案第99号
議案第98号
議案第97号
議案第96号
議案第95号
議案第94号
議案第93号
議案第92号
議案第91号
議案第90号
議案第89号
議案第88号
議案第87号
議案第86号
議案第85号
議案第84号
議案第83号
議案第82号
議案第81号
議案第80号
議案第79号
議案第78号
議案第77号
議案第76号
議案第75号
議案第74号
議案第73号
議案第72号
議案第71号
議案第70号
議案第69号
議案第68号
議案第67号
議案第66号
議案第65号
議案第64号
議案第63号
議案第62号
議案第61号
議案第60号
議案第59号
議案第58号
議案第57号
議案第56号
議案第55号
議案第54号
議案第53号
議案第52号
議案第51号
議案第50号
議案第49号
議案第48号
議案第47号
議案第46号
議案第45号
議案第44号
議案第43号
議案第42号
議案第41号
議案第40号
議案第39号
議案第38号
議案第37号
議案第36号
議案第35号
議案第34号
議案第33号
議案第32号
議案第31号
議案第30号
議案第29号
議案第28号
議案第27号
議案第26号
議案第25号
議案第24号
議案第23号
議案第22号
議案第21号
議案第20号
議案第19号
議案第18号
議案第17号
議案第16号
議案第15号
議案第14号
議案第13号
議案第12号
議案第11号
議案第10号
議案第9号
議案第8号
議案第7号
議案第6号
議案第5号
議案第4号
議案第3号
議案第2号
議案第1号
議案第0号
議案第-1号
議案第-2号
議案第-3号
議案第-4号
議案第-5号
議案第-6号
議案第-7号
議案第-8号
議案第-9号
議案第-10号
議案第-11号
議案第-12号
議案第-13号
議案第-14号
議案第-15号
議案第-16号
議案第-17号
議案第-18号
議案第-19号
議案第-20号
議案第-21号
議案第-22号
議案第-23号
議案第-24号
議案第-25号
議案第-26号
議案第-27号
議案第-28号
議案第-29号
議案第-30号
議案第-31号
議案第-32号
議案第-33号
議案第-34号
議案第-35号
議案第-36号
議案第-37号
議案第-38号
議案第-39号
議案第-40号
議案第-41号
議案第-42号
議案第-43号
議案第-44号
議案第-45号
議案第-46号
議案第-47号
議案第-48号
議案第-49号
議案第-50号
議案第-51号
議案第-52号
議案第-53号
議案第-54号
議案第-55号
議案第-56号
議案第-57号
議案第-58号
議案第-59号
議案第-60号
議案第-61号
議案第-62号
議案第-63号
議案第-64号
議案第-65号
議案第-66号
議案第-67号
議案第-68号
議案第-69号
議案第-70号
議案第-71号
議案第-72号
議案第-73号
議案第-74号
議案第-75号
議案第-76号
議案第-77号
議案第-78号
議案第-79号
議案第-80号
議案第-81号
議案第-82号
議案第-83号
議案第-84号
議案第-85号
議案第-86号
議案第-87号
議案第-88号
議案第-89号
議案第-90号
議案第-91号
議案第-92号
議案第-93号
議案第-94号
議案第-95号
議案第-96号
議案第-97号
議案第-98号
議案第-99号

過とともに本人との接触が難しくなり、大変徵収しにくいケースが増えているのが実情である。しかしながら、市民負担の公平性や財政の健全性確保のためにも、私債権であることを踏まえつつ、引き続き、法令等に基づき粘り強く取り立てを進めていく考えである。

ケジユールへの影響はなく、現在、令和9年度中の開通に向けて順調に進んでいるところである。

歳入に係る教育費負担金のうち、給食費負担金について、保護者から徴収する給食費に係る221万円余の収入未済額について、令和6年度1年間分の給食費は無償化されたため、この金額は、令和5年度以前の未済分と思われるが、これへの今後の対応方針について伺いたい。

学校給食費の収入未済分への対応については、時間の経

答 設に係る使用料金引き上げの影響をどう分析していいのか伺いたい。

利用人は、3施設すべてにおいて前年度比で減少している。客層の約7割が市民であり、その多くが日常的な利用者であることから、今回の料金引き上げは、少なからず影響しているものと考えている。なお、一番減ったのは観光客など市外からの大人の利用者であった。また、年間の使用料収入は、3施設とも前年度比で増加しており、この点は、料金改定による効果が大きかったと考えている。



▲決算特別委員会での審査の様子

◎ 決算特別委員会

議会活動日誌

9月

- ・令和7年9月定例会（8月18日～9月19日）
- ・第20回山梨市総合体育祭（7日）
- ・第3回世界農業遺産フェスティバル（7日）
- ・第41回山梨市巨峰の丘マラソン大会（14日）
- ・日川高校女子ウエイトリフティング部
優勝祝賀会（23日）



10月

- ・第72回甲州市かつねまぶどうまつり（4日）
- ・根津記念館大茶会（5日）
- ・社会资本整備推進山梨県議会議員連盟講演会
及び臨時総会（10日）
- ・関東市議会議長会理事会・視察（15日・16日）
- ・山梨市市制祭（18日）
- ・大井俣窪八幡神社例大祭（19日）
- ・令和7年度山梨市戦没者合同慰靈祭（22日）
- ・山梨県市議会議長会第274回定期総会（29日）
- ・議会運営委員会（31日）
- ・議員全員協議会（31日）
- ・議会だより編集委員会（31日）



11月

- ・山梨市牧丘地域福祉運動会（1日）



12月定例会開催予定

- 11月 28日(金) 本会議（開会）
 12月 11日(木) 本会議（代表質問）
 12日(金) 本会議（一般質問）
 16日(火) 常任委員会
 22日(月) 本会議（閉会）

※全日程午前10時から開会予定

委員長
副委員長
委員員遠山 星野 根津 向山 村田 藤巻
雄二 洋和 博輝 浩彦

議会だより編集委員会



星野 洋

- ・甲州市市制祭（1日）
- ・首都圏山梨市県人会（2日）
- ・第120回評議員会合同会議（5日）
- ・秋の観光地美化清掃（17日）
- ・令和7年度山梨市義務教育振興会議（17日）
- ・県と県内市長・議長意見交換会（19日）
- ・議会運営委員会（25日）
- ・議員全員協議会（25日）
- ・山梨市地域福祉大会（29日）
- ・令和7年12月定例会（11月28日～12月22日）

議員活動報告

令和7年10月29日、第274回山梨県市議会議長会定期総会が、笛吹市のホテル春日居で開催され、向山議長及び遠山副議長が出席しました。総会では、令和7年度下半期の行事予定等について審議されました。



▲第274回山梨県市議会議長会定期総会

「QRコード」読み取りで会議録などの情報を見ることができます。



日頃より「議会だより」をお読みいただき、誠にありがとうございます。
記録的な猛暑が続いた今夏でしたが、気付けば肌寒くなり、徐々に冬の気配がしてまいりました。

今任期2度目の定例会を終えましたが、これからも私たち議員一同、市民の代表として、一杯職務に励み、本市が更に発展するよう積極的な施策提言を行って参ります。引き続き、皆様からのご意見やご要望をお聞かせください。

編集後記